日本国憲法·教育基本法 学校教育法·学習指導要領 長崎県·長崎市の教育方針 長崎市第五次総合計画

校訓

創造

感動

共生

生徒の実態 保護者の願い 地域の願い 職員の願い

# 学校教育目標「夢を抱き、信頼し、笑顔のあふれる学校」

R 6 テーマ 「進 化」〜自 主 から主 体 へ〜

自ら考え行動し、挑戦し続けるタフな心をもつ生徒の育成

## 学校像

- ・秩序と活力に満ちあふれた学校
- ・地域社会から信頼される学校
- ・自他の命を大切にし、安全で安心できる学校

# 生徒像

体 健康と安全に心がけ、心身とも にたくましさを持つ生徒

#### 職員像

- つながり合い、学びあう職員
- ・信頼される職員
- ・生徒と共に考え、共に歩む職員

# 学校経営の重点目標

1 節度ある生活態度と中学生としての品性を身につけさせる。

2 基礎·基本の学力の定着と確かな学力の向上を図る。

#### 目標達成のための実践事項

#### (1) 基本的生活習慣の確立 G1-1

- ① 全教育課程を通じて、元気な挨拶、整った服装、きちんとした言葉遣い、マナー、ルールなど
- ② 情報モラル教育の推進、アウトメディア週間の充実
- ③ 食育の推進(給食、朝ご飯、手作り弁当など)

#### (2) 豊かな心の育成 G1-2

- ① 「特別な教科 道徳」において「考え議論する 授業」の充実、評価の工夫
- ②「心の時間」の推進
- ③ 天門峰タイムの充実と朝読書の推進
- ④ 環境整備、清掃活動の充実「環境は人を創る」ゴミを拾える生徒 スリッパを並べる生徒の 育成
- ⑤ 部活動の推進、心身ともに逞しい生徒の育成

#### (3) 望ましい人間関係の醸成 G1-3

- ① 学校行事や体験活動の充実 結果より過程を大切に 信頼関係の構築
- ② 保護者・地域及び関係機関との交流・連携 小中連携の推進 地域行事への参加 学校、学級通信の発行 ホームページの更新 地域人材の活用(GT・学校サポータ等)

#### (1) 基礎学力の定着 G1-1

- ① ICT を活用した個別最適な学びと協働的な学び
- ② めあての提示と意識付け、まとめの時間の確保
- ③ 家庭学習の充実 天門峰タイム、N スタの充実
- ④「主体的・対話的で深い学び」を意識した授業
- ⑤ 通級指導教室、特別支援教育推進委員会の 充実
- (2) 小中連携 9か年を見通した学力向上 G1-1
  - ① リーディング DX スクール事業を中心とした合同 研修
  - ② 学習規律の統一

#### (3) 生徒指導の充実 G1-2

- ① 共通理解と共通実践、生徒理解(生徒指導委員会の充実)
- ② 報告、連絡、相談の徹底
- ③ 時と場に応じた指導 毎月のアンケート実施
- ④ 教育相談の充実(毎学期設定)、SC の活用
- ⑤ 関係機関との連携
- ⑥ 危機予測能力と危機回避能力の育成

## (4) キャリア教育の推進 G1-2

- ① 夢や憧れを持つ 3年間を見通したキャリア教育を計画的に確実 に実施 キャリアパスポートの活用
- ② 進路指導の充実 いける高校ではなく、行きたい高校 就きたい職業から学科、そして高校

# 夢を抱き、信頼し、笑顔のあふれる学校 「進化」~自主から主体へ ~

めざす学校像

めざす牛徒像

めざす職員像

# **知** 学力の向上 G1-1

- ① 学力向上プランに基づく計画的な実践
- ② ICT を活用した個別最適な学びと協働的な学び
- ③ 授業改善及び指導方法の工夫
  - ・めあてとまとめの徹底
  - ・言語活動の充実と主体的・対話的で深い学び
  - ・「新学力向上のための三つの提案」の徹底
  - ·特別支援教育の充実
  - ·個別指導(通級指導教室)の充実
  - ・生徒指導の充実(学習規律の徹底)
- ④ N スタ~家庭学習の充実
- ⑤ 天門峰タイムによる学習意欲の喚起
- ⑥ 学力調査結果・学力向上カレンダーの活用
- ⑦ キャリア教育の推進(キャリアパスポート)
- ⑧ 小中連携 9 か年を通した学び 合同研修 (リーディング DX スクール事業との関連)

体 健やかな体の育成 G1-2

# **徳** 豊かな心の育成 G1-2

- ① 「特別な教科 道徳」の指導充実, 「考え議論する」道徳授業 「いのち」を考える授業の公開
- ② 朝の読書活動と「心の時間」の充実
- ③ 挨拶運動の推進 「挨拶、返事、笑顔 日本一」
- ④ 2分前行動,1分前黙想
- ⑤ 外部講師の活用による情操教育の推進
- ⑥ 人権教育の推進(集会等)
- ⑦ 平和教育の推進(8.9集会)
- ⑧ 千羽鶴制作と交通安全祈願(8.10)
- ⑨ 環境整備 「環境は人を創る」

# 夢·憧·志

- ① 学校行事への積極的な参加 ・体育大会, 合唱コンクール, 中総体, 部 活動への積極的な参加
- ② 総合的な学習の充実
  - ・地域人材の活用と交流
- ③ 地域との交流・連携
  - ·PTA、地域行事への参加
- ④ 食育の推進(給食、朝ご飯)
- ⑤ 情報モラル教育の推進 (アウトメディア週間等)

#### わかる授業の実践

- ・授業改善のための研修の充実
- ・ 小中連携の研究推進
- · タブレット PC を活用した授業実践
- 言語活動の推進
- ・個に応じた教科指導の実践

## 生徒理解と支援

- · 教育相談(毎学期1回実施)
- ・個に応じた指導支援体制 専門機関や各機関との連携
- ・生活アンケートの実施による 生徒の実態把握と情報共有
- ・ 特別支援教育委員会の推進
- 別室登校支援体制の整備

# 健康・安全の推進

- ・ 学校保健委員会の充実
- ・健康管理,体力向上の取組
- ・防災カリキュラム作成等, 危機 管理意識の高揚
- ・ 救命救急法の習得